公益財団法人千葉市国際交流協会

第1 財務諸表

1 貸借対照表

令和7年3月31日現在

1	V/ Fr #=	24 F F	(単位:円)
科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,047,784	29,679,756	\triangle 7,631,972
未収金	989,235	974,867	14,368
前払金	8,076	11,055	$\triangle 2,979$
立替金	0	3,703	△ 3,703
流動資産合計	23,045,095	30,669,381	△ 7,624,286
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
投資有価証券	259,779,309	259,737,288	42,021
普通預金	220,691	262,712	△ 42,021
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	61,325,206	57,456,329	3,868,877
千葉ノースバンケーバー青少年交流事業資産	700,000	1,000,000	△ 300,000
特定資産合計	62,025,206	58,456,329	3,568,877
(3)その他固定資産	, ,	, ,	, ,
ソフトウェア	2,181,432	3,125,904	$\triangle 944,472$
電話加入権	72,000	72,000	0
その他の固定資産合計	2,253,432	3,197,904	△ 944,472
固定資産合計	364,278,638	361,654,233	2,624,405
資産合計	387,323,733	392,323,614	△ 4,999,881
Ⅲ 負債の部	331,323,733	002,020,011	
1. 流動負債			
未払金	9,790,973	19,019,254	△ 9,228,281
前受金	1,500	0	1,500
前受会費	548,255	612,305	△ 64,050
預り金	89,379	72,204	17,175
役員賞与引当金	669,000	655,000	14,000
賞与引当金	4,217,000	4,038,000	179,000
流動負債合計	15,316,107	24,396,763	△ 9,080,656
2. 固定負債	10,010,107	24,550,105	△ 3,000,000
退職給付引当金	61,325,206	57,456,329	3,868,877
固定負債合計	61,325,206	57,456,329	3,868,877
負債合計	76,641,313	81,853,092	\triangle 5,211,779
Ⅲ 正味財産の部	70,041,313	01,000,092	△ 5,211,779
M 工			
1. 相足正味的度 指定正味財産合計	200 700 000	201 000 000	A 200 000
= , ,	300,700,000	301,000,000 (300,000,000)	△ 300,000
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(700,000)	(1,000,000)	(△ 300,000)
2. 一般正味財産	9,982,420	9,470,522	511,898
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	310,682,420	310,470,522	211,898
負債及び正味財産合計	387,323,733	392,323,614	△ 4,999,881

2 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減
	3千戌	刊十及	1月 1/95
1			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	2 205 617	2 202 202	2 205
	3,385,617	3,383,322	2,295
②受取会費	1 272 050	1 402 000	A 20 040
	1,373,050	1,403,998	△ 30,948
③事業収益	1 040 000	012.000	000 000
事業収益	1,840,000	913,080	926,920
受託事業収益	29,383,037	33,684,010	\triangle 4,300,973
④受取補助金等	07 007 406	77 054 715	0.450.771
受取地方公共団体補助金	87,307,486	77,854,715	9,452,771
⑤受取寄附金	60,000	10.104	F.C. 0.0.C.
受取寄附金	69,000	12,164	56,836
受取寄附金振替額	300,000	0	300,000
⑥雑収益			
受取利息	56	0	56
雑収益	9,000	426,200	△ 417,200
経常収益計	123,667,246	117,677,489	5,989,757
(2) 経常費用			
①事業費			
役員報酬	5,150,328		1,424,328
給料 給料	40,258,411	39,185,691	1,072,720
諸手当	18,769,132	17,597,306	1,171,826
役員賞与引当金繰入額	535,000	524,000	11,000
賞与引当金繰入額	3,799,000	3,752,000	47,000
賃金	1,016,030	1,115,376	\triangle 99,346
福利厚生費	8,678,962	8,093,180	585,782
退職給付費用	3,593,963	4,538,704	\triangle 944,741
会議費	216,183	30,695	185,488
旅費交通費	1,588,314	726,185	862,129
通信運搬費	2,017,619	682,417	1,335,202
消耗品費	1,442,984	1,169,403	273,581
減価償却費	944,472	933,472	11,000
修繕費	74,463	0	74,463
印刷製本費	368,156	312,180	55,976
賃借料	2,234,370	2,802,049	\triangle 567,679
保険料	167,687	122,537	45,150
手数料	133,493	100,203	33,290
諸謝金	16,127,382	15,387,862	739,520
租税公課	1,524,650	1,700,800	\triangle 176,150
支払助成金	4,097,966	5,007,144	△ 909,178
委託費	1,474,645	2,324,834	△ 850,189
②管理費		, ,	Ź
役員報酬	1,982,581	1,600,500	382,081
給料	2,168,000	2,062,631	105,369
諸手当	1,329,365		
I	1 2,020,000	1,100,100	

科目	当年度	前年度	増 減
役員賞与引当金繰入額	134,000	131,000	3,000
賞与引当金繰入額	418,000	286,000	132,000
福利厚生費	1,113,819	1,039,001	74,818
退職給付費用	274,914	193,238	81,676
会議費	3,168	1,920	1,248
旅費交通費	3,865	1,393	2,472
交際費	6,000	3,000	3,000
通信運搬費	80,553	26,248	54,305
消耗品費	153,963	133,187	20,776
賃借料	201,293	260,911	△ 59,618
保険料	43,426	40,745	2,681
手数料	163,041	180,400	\triangle 17,359
諸謝金	528,000	528,000	0
租税公課	6,250	3,200	3,050
支払負担金	276,900	258,200	18,700
委託費	55,000	44,000	11,000
経常費用計	123,155,348	118,080,744	5,074,604
当期経常増減額	511,898	\triangle 403,255	915,153
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	511,898	△ 403,255	915,153
一般正味財産期首残高	9,470,522	9,873,777	△ 403,255
一般正味財産期末残高	9,982,420	9,470,522	511,898
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,385,617	3,383,322	2,295
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,685,617	△ 3,383,322	△ 302,295
当期指定正味財産増減額	△ 300,000	0	△ 300,000
指定正味財産期首残高	301,000,000	301,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,700,000	301,000,000	△ 300,000
Ⅲ 正味財産期末残高	310,682,420	310,470,522	211,898

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

AL F	公益 目	 目的事業	※ 会計	ML 1 A = 1	内部取引	(単位:円)
科目	(公1)	共通	小計	法人会計	等消去	合計
I 一般正味財産増減の部	(212)	,	7 111			
1. 経常増減の部						
(1)経常収益						
基本財産運用益	1,809,617		1,809,617	1,576,000		3,385,617
基本財産受取利息	1,809,617		1,809,617	1,576,000		3,385,617
受取会費	1,373,050		1,373,050	0		1,373,050
************************************	1,373,050		1,373,050	0		1,373,050
事業収益	31,223,037		31,223,037	0		31,223,037
事業収益	1,840,000		1,840,000	0		1,840,000
受託事業収益	29,383,037		29,383,037	0		29,383,037
受取補助金等	79,920,290		79,920,290	7,387,196		87,307,486
受取地方公共団体補助金	79,920,290		79,920,290	7,387,196		87,307,486
受取寄附金	369,000		369,000	0		369,000
受取寄附金	69,000		69,000	0		69,000
受取寄附金振替額	300,000		300,000	0		300,000
雑収益	9,056		9,056	0		9,056
受取利息	56		56	0		56
维 収益	9,000		9,000	0		9,000
経常収益計	114,704,050		114,704,050	8,963,196	0	123,667,246
(2)経常費用	111,101,000		111,101,000	0,300,130		120,001,210
事業費	114,213,210		114,213,210		0	114,213,210
	5,150,328		5,150,328		0	5,150,328
給料	40,258,411		40,258,411			40,258,411
	18,769,132		18,769,132			18,769,132
	535,000		535,000			535,000
	3,799,000		3,799,000			3,799,000
	1,016,030		1,016,030			1,016,030
	8,678,962					
			8,678,962			8,678,962
	3,593,963		3,593,963			3,593,963
会議費 	216,183 1,588,314		216,183 1,588,314			216,183 1,588,314
通信運搬費	2,017,619		2,017,619			2,017,619
消耗品費	1,442,984		1,442,984			1,442,984
減価償却費	944,472		944,472			944,472
修繕費	74,463		74,463			74,463
印刷製本費	368,156		368,156			368,156
	2,234,370		2,234,370			2,234,370
工料 似	167,687		167,687			167,687
手数料	133,493		133,493			133,493
諸謝金 和	16,127,382		16,127,382			16,127,382
租税公課	1,524,650		1,524,650			1,524,650
支払負担金	1,007,000		4.007.000			4 007 000
支払助成金	4,097,966		4,097,966			4,097,966
委託費	1,474,645		1,474,645	0.040.100		1,474,645
管理費				8,942,138	0	8,942,138
役員報酬				1,982,581		1,982,581
<u> </u>				2,168,000		2,168,000
諸手当				1,329,365		1,329,365
役員賞与引当金繰入額				134,000		134,000
賞与引当金繰入額				418,000		418,000

福利厚生費			1,113,819		1,113,819
退職給付費用			274,914		274,914
会議費			3,168		3,168
旅費交通費			3,865		3,865
交際費			6,000		6,000
通信運搬費			80,553		80,553
消耗品費			153,963		153,963
賃借料			201,293		201,293
保険料			43,426		43,426
手数料			163,041		163,041
諸謝金			528,000		528,000
租税公課			6,250		6,250
支払負担金			276,900		276,900
委託費			55,000		55,000
経常費用計	114,213,210	114,213,210	8,942,138	0	123,155,348
当期経常増減額	490,840	490,840	21,058	0	511,898
2. 経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2)経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	490,840	490,840	21,058	0	511,898
一般正味財産期首残高	6,590,743	6,590,743	2,879,779		9,470,522
一般正味財産期末残高	7,081,583	7,081,583	2,900,837	0	9,982,420
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	1,809,617	1,809,617	1,576,000		3,385,617
基本財産受取利息	1,809,617	1,809,617	1,576,000		3,385,617
一般正味財産への振替額	△ 2,109,617	△ 2,109,617	△ 1,576,000		△ 3,685,617
一般正味財産への振替額	△ 2,109,617	△ 2,109,617	△ 1,576,000		△ 3,685,617
当期指定正味財産増減額	△ 300,000	△ 300,000	0	0	△ 300,000
指定正味財産期首残高	201,000,000	201,000,000	100,000,000		301,000,000
指定正味財産期末残高	200,700,000	200,700,000	100,000,000	0	300,700,000
Ⅲ 正味財産期末残高	207,781,583	207,781,583	102,900,837	0	310,682,420

公益事業比率 92.74%

4 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的債券・・・償却原価法(定額法)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法 ソフトウェア・・・定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、自己都合退職による期末要支給額の100%相当額を計上している。 役員賞与引当金及び賞与引当金は、役職員に対する賞与の支給に備え、支給見込み額の内、 当期に帰属する額を計上している。

(4) 前受会費について

納入された賛助会員会費について、公益財団法人千葉市国際交流協会賛助会員規程に定める 会員期間が年度をまたぐ場合等は、翌年度の未経過分の会員期間について前受会費として計上 している。

(5) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

1) D	光州十水青	八八十二十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	五字 17 4年 117	V # + # +
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40, 000, 000	0	0	40, 000, 000
投資有価証券	259, 737, 288	42, 021	0	259, 779, 309
普通預金	262, 712	0	42, 021	220, 691
小 計	300, 000, 000	42, 021	42, 021	300, 000, 000
特定資産				
退職給付引当資産	57, 456, 329	3, 868, 877	0	61, 325, 206
千葉ノースバンクーバー				
青少年交流事業資産	1,000,000	0	300, 000	700, 000
小 計	58, 456, 329	3, 868, 877	300, 000	62, 025, 206
合 計	358, 456, 329	3, 910, 898	342, 021	362, 025, 206

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	40, 000, 000	(40,000,000)	0	0
投資有価証券	259, 779, 309	(259, 779, 309)	0	0
普通預金	220, 691	(220, 691)	0	0
小 計	300, 000, 000	(300, 000, 000)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	61, 325, 206	0	0	(61, 325, 206)
千葉ノースハ゛ンクーハ゛ー				
青少年交流事業資産	700, 000	(700,000)	0	0
小 計	62, 025, 206	(700, 000)	0	(61, 325, 206)
合 計	362, 025, 206	(300, 700, 000)	0	(61, 325, 206)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	4, 722, 300	2, 540, 868	2, 181, 432
合 計	4, 722, 300	2, 540, 868	2, 181, 432

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
地方債			
19兵庫県公債20年	99, 948, 000	100, 550, 000	602, 000
第423回大阪府公募公債	29, 989, 270	29, 427, 000	\triangle 562, 270
28-3 千葉県公債	29, 980, 226	29, 685, 000	\triangle 295, 226
国債			
第145回利付国債20年	99, 861, 813	103, 046, 000	3, 184, 187
合 計	259, 779, 309	262, 708, 000	2, 928, 691

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金等						
地方公共団体補助金	千葉市	0	87, 307, 486	87, 307, 486	0	—
合 計	-	0	87, 307, 486	87, 307, 486	0	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金	額
経常収益への振替額		
基本財産受取利息	3,	385, 617
事業実施による指定解除		300,000
合 計	3,	685, 617

8 その他

- (1) 金融商品の状況に関する事項
- ア 金融商品に対する取組方針

資金運用は、短期的な預金、国債、地方債等で元金の償還について僅少なリスクしか負わないものに限定して行っている。

イ 金融商品の内容及びそのリスク 投資有価証券は債券であり、発行体の信用リスク等が存在している。

ウ 金融商品に係るリスク管理体制

資金運用規程に基づき資金運用管理体制を定め、リスクの状況をモニタリングするととも に、適切なリスク管理を行っている。

(2) 資産除去債務に関する事項

当協会は、千葉市との建物転貸借契約に基づき退去時に原状回復義務を有しているが、当該債務に関連する建物の転貸借期間が明確でないことから、資産除去債務を合理的に見積ることはできない。このため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

5 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の附属明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減 額及びその残高」に記載のとおりである。

2 引当金の明細

(単位:円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期源	載少額	当期末残高
	Ħ	刑刑 不沒同	日 为 恒 加 俄	目的使用	その他	日 別 木 / 次 同
役員賞与	引当金	655, 000	669,000	655, 000	0	669, 000
賞与引当	金	4, 038, 000	4, 217, 000	4, 038, 000	0	4, 217, 000
退職給付	引当金	57, 456, 329	3, 868, 877	0	0	61, 325, 206
合	計	62, 149, 329	8, 754, 877	4, 693, 000	0	66, 211, 206

(注) 引当金の計上理由及び額の算定については、財務諸表に対する注記「1 重要な会計方針 (3) 引当金の計上基準」に記載している。

				(単位:円)
	対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金	現金	手元保管	運転資金として(公益目的事業)	77,661
		手元保管	運転資金として(法人運営目的)	17,817
	預金	普通預金 千葉銀行 本店営業部	経理用口座(公益目的事業)	15,528,697
	1分示	普通預金 千葉銀行 本店営業部	経理用口座(法人運営目的)	
			1	4,069,103
		普通預金 千葉銀行 本店営業部	経理用口座2(公益目的事業)	433,201
		普通預金 千葉銀行 本店営業部	賛助会費用口座(公益目的事業)	1,601,305
		普通預金 京葉銀行 本店営業部	賛助会費用口座(公益目的事業)	186,000
		普通預金 千葉興業銀行 本店営業部	替助会費用口座(公益目的事業)	72,000
		普通預金 千葉信用金庫 本店	賛助会費用口座(公益目的事業)	62,000
	未収金	基本財産運用益 他	利付国債運用益他(公益目的事業)他	
	木収金			459,645
		基本財産運用益 他	兵庫県公債運用益(法人運営目的)他	529,590
	前払金	通信運搬費、手数料前払い	Zoom料金前払金、クレジットカード決済手数料	8,076
流動資産合計				23,045,095
(固定資産)				
基本財産				
公 个所在			公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	
	預金	定期預金 千葉銀行 本店営業部	目的事業の財源としている。	10,000,000
			公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	10 000 000
		定期預金 京葉銀行 本店営業部	目的事業の財源としている。	10,000,000
		定期預金 千葉興業銀行 本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	10,000,000
			目的事業の財源としている。	10,000,000
		定期預金 千葉信用金庫 本店	公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	10,000,000
			目的事業の財源としている。 公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	
		普通預金 千葉銀行 本店営業部	公益日的保有財産であり、連用益の主てを公益 目的事業の財源としている。	168,691
		普通預金 千葉銀行 本店営業部	法人運営費としている。	52,000
	10.75 → 15 = + 16		公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	,
	投資有価証券	地方債 第28-3回千葉県公債	目的事業の財源としている。	29,980,226
		地方債 19兵庫県公債	運用益の全てを法人運営費の財源としている。	99,948,000
		地方債 第423回大阪府公募公債	公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	29,989,270
			目的事業の財源としている。	29,909,210
		国債	公益目的保有財産であり、運用益の全てを公益	99,861,813
		第145回利付国債	目的事業の財源としている。 公益目的事業に従事するプロパー職員の退職	, ,
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 千葉銀行 本店営業部	金支給に備えたもの。	57,974,168
		*************************************	法人運営業務に従事するプロパー職員の退職	0.051.000
		普通預金 千葉銀行 本店営業部	金支給に備えたもの。	3,351,038
	千葉ノースハンクーハー	普通預金 千葉銀行 本店営業部	千葉ノースバンクーバー青少年交流事業に充当	700,000
	青少年交流事業資産		する資産として保有している。	
その他固定資産	ソフトウェア	令和4年取得	ホームページリニューアル	1,124,982
		令和5年取得	業務システム	946,450
		令和5年取得	業務システム機能追加	110,000
			公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用	
	電話加入権	平成10年取得	している。	72,000
固定資産合計				364,278,638
資産合計				387,323,733
(流動負債)				001,020,100
(加野貝頂)			公共日的東米に供する工英書からの対明を集	
	未払金	千葉市への未払額等	公益目的事業に供する千葉市からの補助金精 算戻入の未払金 他	8,675,154
		T#+ 0+1 4744		
		千葉市への未払額等	入の未払金 他	1,115,819
	前受金	1対1日本語活動参加費	公益目的事業に供する参加費令和7年度分公益日的事業に供する参加費令和7年度分	1,500
	前受会費	賛助会員会費	*6 /\	0
	預り金	社会保険料等	公益目的事業に従事する役職員等の社会保険	41,525
	1只り亚		料預り金等	41,525
			法人運営業務に従事する役職員分社会保険料	47,854
	l		預り金等 公益目的事業に従事する役員の当年度分の未	
	役員賞与引当金	翌年度支給の当年度分	公益日的事業に促事する役員のヨ年度分の末 支給賞与(令和6年12月~令和7年3月分)	535,000
			法人運営業務に従事する役員の当年度分の未	10.0
			支給賞与(令和6年12月~令和7年3月分)	134,000
	 賞与引当金	翌年度支給の当年度分	公益目的事業に従事する職員の当年度分の未	3,799,000
	貝サソコ亚	立下及入相のコ十茂刀	支給賞与(令和6年12月~令和7年3月分)	3,199,000
			法人運営業務に従事する職員の当年度分の未	418,000
太手 在 (本 ^ 二)			支給賞与(令和6年12月~令和7年3月分)	
流動負債合計	T	1		14,767,852
(固定負債)				
	退職給付引当金	プロパー職員分(補佐、経理担当職員分は	 退職金支給に係る引当金(公益事業分)	57,974,168
	~~.IM\\\LH I 1 1 1 1 ⊐ 37	按分)		0.,514,100
		プロパー職員分(補佐、経理担当職員分は	退職金支給に係る引当金(法人運営業務分)	3,351,038
	<u> </u>	按分)	1	
固定負債合計				61,325,206
負債合計				76,093,058
正味財産				311,230,675